

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害時の対策として、近隣住民(地域)との協力体制を更に構築していきたい。	避難訓練を基に考えた災害時に必要な具体的な支援方法を地域の方に依頼することができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・グループホームのイベント等に近隣住民をお誘いする ・町内の自主防災班へGHの現状を適宜報告する ・地域の行事へ積極的に参加しグループホームの存在をより多くの人に知ってもらう ・避難訓練への参加を依頼する ・災害時の協力方法を検討し依頼する 	12ヶ月
2	4・49	出来る限り個々の外出のニーズに応えたい	職員、家族、ボランティアが協力して外出できる環境を整えていく。	<ul style="list-style-type: none"> ・民生委員、介護相談員の協力のもと、自治会へ働き掛け、近隣住民との関係を構築していく ・地域の行事へ積極的に参加しグループホームの存在をより多くの人に知ってもらう ・ボランティアの受け入れや募集を積極的に行う ・ボランティアの養成に協力していく ・運営推進会議などで具体的な支援方法を三者で意見交換する 	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

【評価機関】

特定非営利活動法人VAICコミュニティケア研究所